



# 福岡バステイン通信 2011②≡春号≡



いつも..  
ありがとうございます。

## 記事お問い合わせ

福岡市南区長住二丁目 9-1  
(有) ユーオン芸育社内  
FAX092-551-7025  
バステイン研究会 in 福岡  
福本幸子  
u-on@har.bbq.jp

## 今回のピアノの先生日記

渡辺菜穂美 先生  
石川貴美 先生  
花崎望 先生

## セオリー学習法講座

「導入期のアプローチ  
認識学プラス」  
時々開催

前回ご案内の行事は、無事・・・終了いたしました。ありがとうございました。

♪2011.2/5 第18回バステインソロズコンサート&豆ピアニストコンサート」

さざんぴあ博多 多目的ホール

第1.2部バステイン教本弾き 写真撮影

第3部豆ピアニストコンサート

ミンミン検定

♪2/23 杉谷昭子先生バッハと合理奏法講座 ユーオン

♪2011.3/11 藤原先生講座単発講座 ヤマハ博多サロン

♪2011 藤原先生ベーシックシリーズ講座 4/15(ヤマハ博多サロン)8回シリーズ

♪4/1 杉谷昭子先生 コンクール課題曲講座 ユーオン

♪2011.4/2 ミンミン検定 さざんぴあ博多第一会議室

## これからの講座のご案内・・

♪2011.4/19 ジェーン先生・・・10/17 月曜日に延期になりました。

♪2011.4/26 江崎光世先生 講座 ヤマハサロン

♪2011.5/7 室内楽コンサート「大田圭亮先生・有泉芳文先生」西南コミュニティ

♪7/2.3 ヨーロッパ国際ピアノコンクール福岡予選

♪2011.7/31 バステイングランドコンサート コンチェルト&ソロとデュオそして合唱  
春日市 スプリングホール

♪10/8.9 ヨーロッパ国際ピアノコンクール福岡本選

♪10/16 第19回バステインソロズコンサート&豆ピアニストコンサート」

♪2011.10/17 ジェーン・バステイン先生来日講座 大博多ホール

♪2011.10/30 予備日 29(土)ピティナステップ博多南 室内楽研修有り

皆様のご参加、お待ちしております。福岡スタッフ一同 (^O^)(^O^)

**参加 申込書や通信はホームページのメールかファックスで**

**申込書 092-551-7025 ↓**

☆参加日	月	日	講座名 ( )	申込日 /
氏名・住所	〒			
TEL/FAX	TEL	FAX		携帯
通信				

ミンミン検定 「プレリーディング・基礎検定の内容」です。チャレンジして基礎グレードアップして下さい。

参加費 1 部門 500 円 初回パスポート発行 500 円

プレリーディング プレリーディング曲集(東音企画)より全曲を課題曲

各曲目ごとに調選択→ (プレ)各長調より1つ ①C-F-G-C長調 ②12長調 ③Cm

テンポ 選択→ 1 ゆっくり・2 中くらい・3 早い (曲ごとメトロノーム・テンポ指定)

申し込み例 (曲目①ぶんぶんぶん・②12長調・②中) ディスクに合せても……♡



スケールとカデンツ

長調セッティングスケール全調(セリフ付き)・短調セッティングスケール4度で展開(セリフ付き)・アルペジオ長短・カデンツ

各項目ごとに調選択→(プレ)各長調より1つ ①調号なし・#♭1つまで ②#4つまで ③♭4つまで ④#5♭2♭6 ⑤12調

申し込み例 (②アルペジオ長調・12長調)

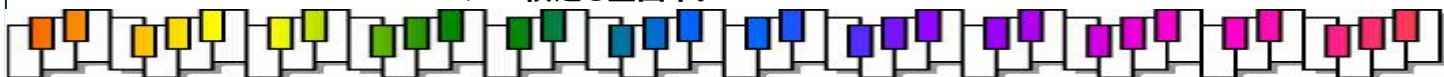
申込用紙に受ける部門など各項目を記入。

審査項目はテンポ設定・拍子感②正しいリズム③ミスタッチ1つまで④運指⑤音の粒⑥調性

……各項目 ABで評価 AすばらしいBあと少し そして…Bが8つ以上だとパス Bが7つ以内だと再チャレンジ。

あなたの教室でも開催……いかがですか。

リズム検定も企画中。



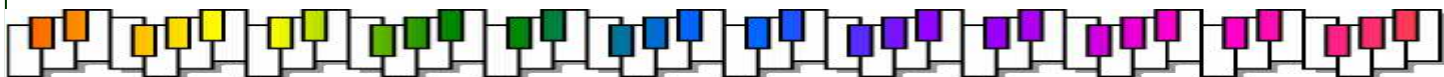
ピアノの先生日記 ♪「大分にもバステインの風を」♪ 渡辺菜穂美さん

大分にもバステインの風が吹いたらいいのに……と思い始めた頃、「そろそろ、どう？」と東音企画の柳井さんから後押しされ、大分にバステイン研究会が誕生し早4年！入れ替わりはあったものの、現在は15名の活発で個性豊かなメンバーで落ち着き、月に一度集まり楽しく有意義な時間を過ごしています。

思い起こせば、11年前……。主人の倉敷転勤から大分に戻り、また一から出直しと言うタイミングで受けた、藤原亜津子先生の単発講座。お手玉、玉ヒモ、指積木 etc…教則本に付随するいろんなグッズが次々登場し、まるで手品師のように楽しげにさりげなくテンポ良く紹介する姿にとても衝撃を受けました。家に帰り思い返してみるものの謎は深まるばかり。それから県内外かかわらずいろんな講座やレッスン見学ツアーに足を運び、少しずつ薄皮を剥ぐように謎は溶け理解できるようになってきました。

今の時代は、“短期集中型”が好まれる傾向にありますが、バステイン教材に至っては、たつぷりと時間をかけて自分の中で一つ一つ理解を深め、熟成させて出来上がる芳醇なワインのような教材だと感じています。昨年10月に参加させて頂いたバステイン・アメリカツアーでは、実際にジェーン先生のお宅に行きレッスンを見学しまさにその原点に触れ確信を深めることが出来ました。大分バステイン研究会からピティナ大分 YUMEステーションが誕生し、今年5月29日には第2回目のステップを迎えます。勉強には終わりはなくずっと追求し続けていくことが私の目標です。まだまだ始まったばかりの大分バステイン研究会ですが、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。福岡のみなさん いつもありがとうございます。

……大分からいつもご参加…感謝いっぱいです。ご縁に感謝です。……♡“幸”



春 4/19にジェーンバステイン先生来福講座は、震災の影響で10/17に変更になりました……

10/17月曜日 大博多ホール… 開場9時45分 開演10時半 前売り3500円

延期になりましたが…ぜひぜひ来て下さい。

ジェーン先生の笑顔を楽しみにしています。

ジェーン先生からも「みなさんとお会いするのを楽しみにしています。」とメッセージいただいています。

420席をいっぱいにしてジェーン先生をお迎えしたいと考えています。

バステインでお勉強しているみんなで「ジェーン先生ありがとう」が直接言える日にしたいと思います。

変更でたくさんの方にご迷惑おかけいたしましたことお詫び申し上げます。



「室内楽の楽しみと合唱」 福本幸子

バステイングランドコンサートのとき・・・安藤正太郎と子供たち・・・ヴァイオリンアンサンブルクラシックメロディの22名の演奏にヴァイオリンをつけてプログラムを組みました。

また、今回初めての取り組みでコンチェルトとコーラスです。

バステイン福岡合唱団・・・結成。歌う子供たち募集です。

5/15・6/26・7/17(10日予備)午後6時15分から8時までの練習。

7/30夕方にオーケストラとリハーサル・・・7/31本番です。

大きな声を出すことのない私たちも・・・楽しみいっぱい。

曲目は、ガチャガチャバンドと音楽隊がやってくると世界中の子供たちのオリジナルメドレー。

子供たちにも・・・公園ではしゃいで遊んでいるような・・・大きく伸びやかな声を出す楽しみの時間に・・・してもらおうと・・・わくわく企画です。子供たちのはしゃいだ声・・・そんな歌声はみんなにいっぱい元気をくれると思います。

練習1回1,000円・リハーサルと本番で5,000円の参加費です。参加させてみたい方は、5/8までにお申し込みください。



「バステイングランドコンサート2011・コンチェルトand/タラチャ～」

6/24.25.26.コンチェルトコンサートマスター(大田圭亮氏)によるレッスン

7/22.23.全盲のヴァイオリニスト安藤正太郎氏によるコンチェルトレッスン

7/30午後 リハーサルを兼ねた指揮者によるオーケストラとのコンチェルトレッスン

日時:2011.7/31午前10時よりリハーサル 開場13:30 開演14:00 終演20:30

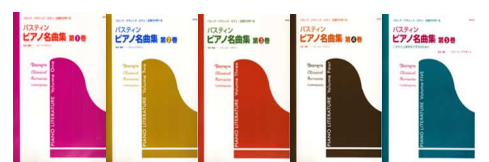
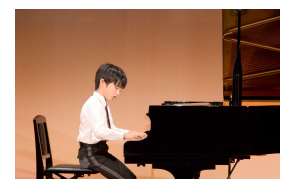
会場:スプリングホール

(指揮者)山本郁夫氏東京芸術大学指揮科卒、現在ヤクーツク歌劇場正指揮者、モスクワ中央音学院管弦楽団客員指揮者  
共演オーケストラ シンフォニエッタ福岡

コンチェルト出演者・曲目

- 石橋研一郎 幼中 やさしいコンチェルト
- 山口カ也 小4 バステイン スペインのダンサー
- 松藤珠純 幼長 バステイン タランテラ
- 舛本和花 幼長 オッフェンバック作曲バステイン編 パルカローレ
- 末吉央奈 小4 蒔田尚昊 ピアノコンチェルティーノ「アラベスク」(導入編) 第2巻
- 松藤陽向 小2 蒔田尚昊 ピアノコンチェルティーノ「通りゃんせ」(導入編) 第1巻
- 斉藤奈央 小3 コワロフスキ:子供のピアノ協奏曲1番「かっこうの鳴き声」(第5巻)
- 渡辺萌花 小5 小森昭宏 子供の為のピアノ小協奏曲(第2巻)
- 佐藤有希 中3 出田敬三 ピアノとオーケストラのためのコンチェルティーノ「カプリチオ」(第12巻)
- 児玉倫 小4 藤原 豊「火のくつと風のサンダル」(第15巻)
- 鳥丸あやか 中3 平吉毅洲 子供の為のコンチェルティーノ(第1巻)
- 福田百恵 小5 越部信義「ピアノとオーケストラのための3つのダンスよりワルツ・ギャロップ」(第9巻)
- 重松良卓 小4 ハイドンピアノ協奏曲 Hob.XV Ⅲ:11 第1楽章
- 近藤智子 高1 モーツァルトピアノ協奏曲第19番 K.459 へ長調 1楽章
- 福本和馬 成人 モーツァルトピアノ協奏曲第23イ長調 K.488 第1楽章
- 牧原由衣 中3 モーツァルトピアノ協奏曲第23番イ長調 K.488 第3楽章
- 具志堅光星 高1 モーツァルト:ピアノ協奏曲第20番二短調 K.466 1楽章
- 中村美穂 成人 モーツァルト:ピアノ協奏曲第20番二短調 K.466 2楽章 ロマンズ
- 城間結香 高2 ショパン:ピアノ協奏曲第2番 へ短調 Op.21 第1楽章
- 秦あゆこ 中3 ブルッフ ヴァイオリンコンチェルト 第1番作品26 ト短調 第3楽章
- 中村朱里 中3 エルガー:チェロ協奏曲ホ短調 作品85 1楽章
- 安藤正太郎 成人 ベートーヴェン:ロマンス第2番へ長調 Op.50

名曲集ソロ は、31名の参加者です。





ピアノの先生日記 ♪ 「ある夫婦の話」 ♪ “石川貴美さん”



満開の桜の下、夫の父を見送りました。ガンとの闘病中でしたが、最期は、安らかだったと・・・。

その父が「まだ、意識があったころの話・・・。

病院のベッドの上で、母に向かって、「お母さん、綺麗ね～～」「お母さん、愛してるよ。」といったそうです。

そばにいた母の妹が2回ともはっきりと聞いたそうです。最期の言葉が、「愛してるよ。」なんて、素敵な夫婦なんだろう・・・。

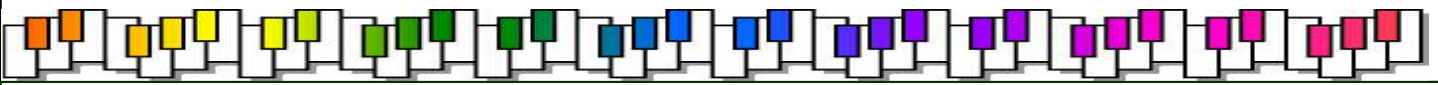
意識のない中での無意識の会話・・・はたして、わが夫婦は、いかなものか・・・と、少々背筋が寒くなりそうですが、

何か、心にホトンと落ちて、生涯大切に思えるような一言を残してもらいたいな・・・と思いました。(仮に夫よりわたしが長生きするとして・・・)櫻の文字を戒名にいただいて、おしゃれな父は、逝ってしまいました。ありがとうございました。・・・合掌。

少し前・・・杉並区では、都内最高齢の113歳のはずの方が、四半世紀も前から消息不明であることが判明し・・・その方の

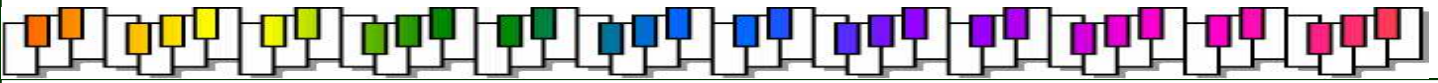
80歳近い子供たちは、この四半世紀、互いに、母について語り合ったことはないという記事を目にした。

そんな中、素敵な会葬御礼「追悼のしおり」に出会った。それは「とてもしあわせでした。心からありがとう」という題で内容は「53年・・・半世紀以上共にした感想は幸せでしたの一言に尽きます」と書いてありました。亡くなった方にありがとうを言う時間がお葬儀だと思いますが、「その大事」を深く感じました。想像できることと思いますが・・・その会葬御礼は上の日記の石川先生からいただきました。”幸”



ピアノの先生日記 ♪ 「今日もありがとうございます。」 ♪ “花崎望さん”

大きな愛に包まれた小さいのち・・・生まれるいのち・・・旅立ついのち・・・いろいろあるけれど どのいのちもみんな同じおもさ 全てが全部ちょうどいい 愛と光の輝きに包まれたときを 一緒にわかちあえることに 心からのありがとう と勝手に手が動いてこの一文が私の中から湧き出てきました。今、私が一番必要としている事を、きっと、神様が教えて下さったのだとそう感じます。私のお教室には、様々な障がいを持った生徒さんが通って下さっています。中には余命宣告をされたのに、もうその宣告から四年以上生きていてくれて、特別支援学校に元気に通っている子もいます。この間は、初めてお教室に来て下さったダウン症の四歳の女の子が、まだおしゃべりは出来ないんだけど、にっこり笑って私に抱きついてくれて、見事に30分のレッスンをうけてくれて「帰るわよ」ってママがコートを着せたら、「まだここにいるの～」って大泣きしてくれたんです。もう私の心は愛おしさではち切れそうになってしまっ、「ありがとう ありがとう、生まれてきてくれて先生の所にあいに来てくれて ありがとう」ってぎゅう～って抱っこさせて貰いました。このお仕事はなんと、魂と生きていく事に対しての真理に溢れる尊いお仕事だろうか と一回一回のレッスンが、幸せと感謝で溢れています。嬉しさでいっぱい毎日です。



編集後記 “さちこのつれづれ”

毎年桜が満開になりお花見を楽しみます。我が家の前は公園の桜並木。眺める時にいつも思い出すことがあります。

桜の木の下にいらっしやると言われている木花咲耶姫(このはなさくやひめ)というとても美しい神様。実は、この満開の桜の木の下で楽しい宴をしていると、木花咲耶姫という神様が縁を深めてくれる。木花咲耶姫は機織りの守護神で、人の縁や絆も結んでくれるというのです。

「絆」という漢字は「糸」が「半」分と書いてあります。半分ずつになっている相手の糸と自分の糸とを結び、ひとつの糸にすることらしい。木花咲耶姫はまさしく「糸」を結んで、「絆(気綱)」にしてくれる。「糸合わせ」ってイコール「しあわせ」!

古来、日本人は『幸』を流す神さまが山にいてと考えていました。その神さまが春になったら山から里に降りて来て秋の収穫まで里にいて考えていたのです。その神さまの科を『サの神』『サ神』と呼んだのだそうです。そんな『サの神』が山から里に降りて来るのを教えてくれるのが、実は『桜』だったんです。そして幸を運ぶ『サの神』が降りて来たことを喜ぶ行事がお花見だったんです。なので、お花見は実は元々「神事」なんです。『サの神』が里に下りてきてくれたことへの感謝や、今後受け取るであろう恵み(収穫ですね)に感謝しての神事。そして桜の花が一斉に散るのは、『サの神』は、『幸』をいったん 桜の花びらに閉じ込め、その一枚一枚の幸せは桜が散ることで一斉にあたり振まかれる。桜の一枚一枚の花びらには幸せがつまっていてその幸せを届けるために散り急ぐ。

早くみんなに幸せを分けたいからと・・・「桜」ありがたいお話です。

最後まで読んでくれて感謝です。春らんまん、元気で毎日お過ごしくださいーい。・・・♡ “幸”



バステイン会員各位様 ・お知らせとお願い・更新・新規入会の方も2011会費1000円 お気軽にご参加ください。

<input type="checkbox"/> 座名義口座番号	(有) ユーオン芸育社	郵便局01700—2 130647	バステイン通信会費 2011 年分と明記
----------------------------------	-------------	-------------------	----------------------